



□ 12/10から完全閉館しました

□ 私のお薦め本 第24回

看護学科 藤井教授が『「育てる 見つける」優れた技術者』を紹介しします。

□ 図書館からのお知らせ

次年度の諸手続き(無人開館・無線LAN)について 他



工事のため12/10 から図書館を完全閉館しました

<閉館期間>

平成26年12月10日(水)AM 9:00～平成27年1月7日(水)AM 9:00

既に学内掲示・メール等でお知らせしておりますが、図書館入口工事のため上記期間は有人・無人の全時間帯図書館に立ち入ることができなくなっております。

利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

<停止するサービス>

図書館を使う全てのサービス (閲覧席の利用・資料の利用)

※資料の返却は可能です。

図書館入口前にあるブックポストをお願いいたします。

※Webサービス(電子ジャーナル・MyOPAC等)の利用は通常どおり可能です。

ただし、12/12(金) 17:00～12/15(月)9:00の停電期間中は利用できません。

※学外文献複写の受取り場所は、この期間のみ共用研究棟2階の図書館仮事務室にて行います。



2F
図書館仮事務室

<長期貸出について> (学内者のみ)

貸出冊数：図書10冊

製本雑誌5冊まで(今回に限り対象とします) ※未製本雑誌は不可

貸出期間：平成26年11月25日(火)～平成26年12月10日(水)AM 9:00

返却期限：図書 平成27年1月14日(水)

製本雑誌 平成27年1月7日(水)

返却期限は必ず守るようお願いいたします。



改修工事中はディスカッションスペースにあります。
1/7 以降ご利用ください。



人はどのような「場とプロセス」を踏んで成長していくのか。これは、モノづくり大国日本の化学、重電、自動車などの現場で高い成果をあげた10人が自身の成長の歴史を本音で語った実録である。

先日3人の日本人がノーベル物理学賞を受賞したことは記憶に新しいが、日本は優れた技術者の宝庫と思いきや実は疲弊した技術者・大学生の理工系離れ・技術者不足が深刻化し、その危機感からこの本は始まっている。疲弊？不足？なんと医師・看護師と同じではないか。これは参考になるに違いない。果たして10人のインタビューには人づくりとしてどの世界にも通じる法則とドラマがあった。

「自分の中でこういう考え方でやりたいと思っていないと。与えられた仕事はやるけれどもそれ以上のことはやらない人には大きな成果をあげるのは無理」「同僚、上司とのディスカッションは非常に厳しく細かい。それでかなり磨かれる。やめた人も多い。生き残った人は良い技術者になった」など生の声をちりばめながらその意味を追求していく。

自分で道筋をつけ進んでいく姿勢、困難があっても最後まで続けられる「好き」の重要性、成功しそうなよいテーマあるいは実力よりちょっと上の課題をやり遂げることでの自信、失敗から学び失敗を許容する上司と勉強する風土。

その時その場における人の巡りあわせの中で、生み出される相互作用が育つ・育てる環境をつくることを実感込めて教えてくれる。

医科大学で学び将来医療技術で身を立てる皆さんへ成長するためのヒントが詰まっているこの本、活躍する分野は違ってもお薦めしたい一冊である。



図書館からのお知らせ

□学部学生の次年度利用申請手続きについて(無人開館利用・無線LAN)

毎年、1月より受付を開始しておりました次年度の学部学生の無人開館・無線LANの利用申請ですが、図書館のリニューアルオープン等に伴い平成27年度から**利用方法を一部変更する**見込みです。

来年度分の利用申請手続きについては詳細が確定した後、改めて図書館ホームページ等でご案内いたしますので、もうしばらくお待ちください。

□試験期間中の図書館利用について

年明けから定期試験が始まります。2月には国試もあるため、例年この時期は特に図書館の利用が多く、座席が不足することもあり、使い方についての苦情やトラブルが発生しやすい状況です。

そのため、お互い気持ちよく図書館を使うためにも、以下の3点をいつも以上に守ってくださるようお願いいたします。

1) 座席は譲り合いで

授業や休憩等で長時間図書館から出るときは、いさぎよく荷物を持って次の方に席を譲りましょう。あなたがキープしている席が使えなくて困っている方はきっといるはずですよ。

2) 出したゴミはお持ち帰りで

ミニちり取り・紙箱を活用してね♪



3) 「飲む」は蓋つき・「食べる」は厳禁!

資料や館内設備の汚損・破損の原因になります!

□著作権セミナー2014を開催しました

11月27日(木)に元文化庁著作権課マルチメディア著作権室長・現放送大学教授の尾崎史郎先生を講師に迎え、著作権セミナーを開催しました。

最近の判例も交え、複雑な著作権全般について丁寧な解説があり、大学院生・教員など参加者が熱心に聞き入っていました。

図書館では、今後も様々なテーマで講演会・講習会などを開催いたします。どうぞご期待ください!



図書館はみんなで共有するものなので、汚さないよう大切に扱って下さい。